

# 人口対策等地方創生に向けて取り組むべきと考える事業について 【小樽市総合戦略の施策パッケージに基づき再編】

Ⓔ…5年～10年    Ⓜ…2年～5年    Ⓜ…1年  
Ⓜ…比較的容易（低コスト）    Ⓜ…比較的困難（高コスト）

## 1 あずましい暮らしプロジェクト

### 交通・住環境・雇用・レジャーなどバランスの良い「あずましい暮らし」を実現する

新たな住宅地の造成、JR・バスの利便性の向上など生活基盤に関わる事業のほか、首都圏などからのUIJターン推進、「道の駅」など新たな拠点づくり、空き家など既存ストックの有効活用に関する意見が多かった。

#### (1) ハード系事業の例

- Ⓔ Ⓜ JR 銭函駅の快速列車の停車
- Ⓔ Ⓜ 中央バス銭函市街線の設置・増便
- Ⓔ Ⓜ 銭函地区の住宅地造成（ベッドタウン化・ニュータウンの開発）
- Ⓔ Ⓜ 外国人向け居住地区の造成
- Ⓜ Ⓜ 銭函地区に「道の駅」を設置
- Ⓜ Ⓜ JR 銭函駅周辺の交通ネットワーク整備
- Ⓜ Ⓜ 春香山周辺で芸術・学術の拠点づくり
- Ⓜ Ⓜ 銭函浜の活用による観光レジャー産業づくり
- Ⓜ Ⓜ 寿司やスイーツをテーマにした食の拠点づくり
- Ⓜ Ⓜ マンション・アパートの建設
- Ⓜ Ⓜ 銭函地区に新たな商業施設を誘致

#### (2) ソフト系事業の例

- Ⓜ Ⓜ 若者にとって魅力ある場の創出
- Ⓜ Ⓜ 市営住宅の優先入居
- Ⓜ Ⓜ 首都圏からの人材還流
- Ⓜ Ⓜ 旧薬科大学の施設の活用
- Ⓜ Ⓜ 空き家の活用
- Ⓜ Ⓜ 移住者のための空き家情報の充実
- Ⓜ Ⓜ UIJ ターンの推進

#### (3) 補助事業等の例

- Ⓜ Ⓜ 結婚後の家賃補助の実施

## 2 樽っ子プライド育成プロジェクト

### 小樽で生まれ・暮らし・教育を受けることで地元定着を実現する

保育所の確保など保育環境の充実、子育てと仕事の両立など子育て世代の負担軽減、周産期医療体制の整備、子どもの学力向上、結婚・出産支援に関する意見が多かった。

#### (1) ハード系事業の例

- Ⓐ ㊦ 自宅もしくは職場近くでの保育所の確保
- Ⓐ ㊦ 安心して子どもを産み育てられる環境の整備
- Ⓐ ㊦ 安心して出産できる社会環境（病院・保育所）の整備
- Ⓐ ㊦ 産婦人科の設置

#### (2) ソフト系事業の例

- Ⓐ ㊦ 産休・育休を取得しやすい環境づくり
  - Ⓐ ㊦ 育児休業の取得促進や多様な働き方の普及
  - Ⓐ ㊦ 子育てと仕事の両立支援等に対する環境整備
  - Ⓐ ㊦ 女性の社会進出に伴う、結婚、出産への環境づくり
  - Ⓐ ㊦ 教師の質的向上（教育研究所のあり方の検討）
  - Ⓐ ㊦ 安心して通える学校・通わせたい学校づくり
  - Ⓐ ㊦ 結婚希望者相談窓口の設置
  - Ⓐ ㊥ 学校・父母・地域が一体となった子どもの教育
  - Ⓐ ㊥ 学力・心身向上・体験学習等の教育実績づくり
  - Ⓐ ㊥ お見合いの推進
- 
- ㊦ ㊥ 行政・民間が連携した婚活事業の推進

#### (3) 補助事業等の例

- Ⓐ ㊦ 延長保育の時間見直し（時間延長）
  - Ⓐ ㊦ 安心して子どもを産み育てられる環境の整備
  - Ⓐ ㊦ 周産期医療体制の整備
- 
- ㊦ ㊦ 医療費助成の年齢の見直し
  - ㊦ ㊦ 第2子、第3子の保育所、幼稚園、就学時費用の支援
  - ㊦ ㊥ 出産に対する助成制度の創設
  - ㊦ ㊥ 母親サークルへの活動費助成

### 3 にぎわい再生プロジェクト

#### 観光を軸とした地場産業の振興により、にぎわいを取り戻し、雇用創出を実現する

起業・創業に対する支援による産業振興、安定した雇用の確保や働き方改革、地元への就労支援などのほか、観光や港湾に関する意見が多かった。

#### (1) ハード系事業の例

- Ⓐ 難 小樽港の活性化
- Ⓐ 難 宿泊施設の充実
- Ⓐ 難 新たな観光拠点（道の駅など）の創出
- Ⓐ 易 空き地・空き店舗の有効活用

#### (2) ソフト系事業の例

- Ⓐ 難 対岸貿易の振興
- Ⓐ 難 正社員の求人拡大
- Ⓐ 難 ワークライフバランスの実現
- Ⓐ 難 安心して働くことのできる企業づくり
- Ⓐ 難 産業構造の分析
- Ⓐ 難 国際観光都市の形成
- Ⓐ 易 経営改善の支援
- Ⓐ 易 商店街の振興
- Ⓐ 易 小樽ブランドのPR
- Ⓐ 易 市内メディアの国際化
- Ⓐ 易 観光産業に従事する従業員の教育
- Ⓐ 易 女性、高齢者、U・I・J ターン就業希望者のマッチング
- Ⓐ 易 地元に着住するための教育
- Ⓐ 易 事業継承の支援
- Ⓐ 易 職業能力開発大学校の活用による職人や起業者の育成
- 短 難 職業別組合づくり
- 短 難 中小企業振興基本条例の制定
- 短 易 首都圏における販路開拓事業
- 短 易 魅力ある中小企業の発掘
- 短 易 新規出店者に対する空き店舗の紹介
- 短 易 若手起業家向け経営塾の開設

- 短 易 歩いて楽しめる観光コースづくり
- 短 易 新卒者等への就職支援
- 短 易 フリーター・ニート等への就職支援
- 短 易 小樽商大における市内企業による講演会の開催
- 短 易 ふるさと納税制度の活用

### (3) 補助事業等の例

- 中 難 新分野進出への支援
  - 中 難 創業・新産業創出を支援
  - 中 難 地域住民や観光客の交通利便性向上
  - 中 難 非正規雇用労働者の正社員化
  - 中 難 雇用促進助成
  - 中 難 地場産業への支援強化
  - 中 易 成長産業への支援強化
- 
- 短 易 新規出店者に対する家賃補助

## 4 あんしん絆再生プロジェクト

### 高齢者や子育て世代が安心して暮らし、生き活きと活動する

地域コミュニティの担い手確保や官民協働の推進のほか、健康で生涯活躍できるまちづくりに関する意見が多かった。

#### (1) ハード系事業の例

※該当事業なし

#### (2) ソフト系事業の例

- 中 易 健康に暮らせる保険・医療の推進
- 中 易 町会役員の担い手不足解消のための取組
- 中 易 協働によるまちづくりとコミュニティの再構築
- 中 易 町会や商店街などと協力した安心なまちづくり
- 中 易 生涯現役で活躍できるまちづくりの推進
- 中 易 札幌病院と地域の医院の連携による医療ネットワークづくり

#### (3) 補助事業等の例

- 短 難 軽作業、趣味の仲間づくり等の場の提供

人口対策・地方創生に向けて取り組むべきと考える事業について(小樽市総合戦略の施策パッケージに基づき再編)

		1 あずまい暮らしプロジェクト		2 樽っ子ブライド育成プロジェクト		3 にぎわい再生プロジェクト		4 あんしん絆再生プロジェクト	
長期 (5~10年)	比較的困難 (高コストなど)	JR銭函駅の利便性向上(快速列車の停車)	中央バス銭函市街線の設置・増便						
		銭函地区の住宅地造成(ベッドタウン化)	ニュータウンの開発						
		外国人向けの居住地区の造成	JRほしみ駅発の列車をJR銭函駅始発に転換						
中期 (2~5年)	比較的困難 (高コストなど)	銭函地区に「道の駅」を設置(ベッドタウン化)	JR銭函駅への交通ネットワーク整備(ベッドタウン化)	自宅もしくは職場近くでの保育所の確保	安心して出産できる社会環境(病院・保育所)の整備	小樽港の活性化	宿泊施設の充実		
		春香山周辺で芸術・学術の拠点づくり	銭函浜に活用による観光レジャー産業づくり	産婦人科の設置	産休・育休を取得しやすい環境づくり	新たな観光拠点の創出	対岸貿易の振興		
		寿司やスイーツなど食の拠点づくり	マンション・アパートの建設	育児休業の取得促進や多様な働き方の普及	子育てと仕事の両立支援等に対する環境整備	正社員の求人拡大	ワークライフバランスの実現		
		若者にとって魅力ある場の創出	市営住宅の優先入居	女性の社会進出に伴う、結婚、出産への環境づくり	教師の質的向上(教育研究所のあり方の検討)	安定して働くことのできる企業づくり	新分野進出への支援		
				安心して通える学校・通わせたい学校づくり	結婚希望者相談窓口の設置	創業・新産業創出を支援	地域住民や観光客の交通利便性向上		
				延長保育の時間見直し(時間延長)	安心して子どもを産み育てられる環境の整備	非正規雇用労働者の正社員化	雇用促進助成		
			周産期医療体制の整備		地場産業への支援強化				
	比較的容易 (低コストなど)	銭函地区に新たな商業施設を誘致	首都圏からの人材還流	学校・父母・地域が一体となった子どもの教育	学力・心身向上・体験学習等の教育実績づくり	空き地・空き店舗の有効活用	産業構造の分析	健康に暮らせる保険・医療の推進	町会役員の担い手不足解消のための取組
		旧薬科大学の施設の活用	空家の活用	お見合いの推進		国際観光都市の形成	経営改善の支援	協働によるまちづくりとコミュニティの再構築	町会や商店街などと協力した安心なまちづくり
						商店街の振興	小樽ブランドのPR	生涯現役で活躍できるまちづくりの推進	札幌病院と地域の医院の連携による医療ネットワークづくり(ベッドタウン化)
					市内メディアの国際化	観光産業に従事する従業員教育			
短期 (1年)	比較的困難 (高コストなど)	移住者のための空家情報の充実	結婚後の家賃補助	医療費助成の年齢の見直し	第2子、第3子の保育所、幼稚園、就学時費用の支援	職業別組合づくり	中小企業振興基本条例の制定	軽作業、趣味の仲間づくり等の場の提供	
		UI・Jターン推進		行政・民間が連携した婚活事業の推進	出産に対する助成制度の創設	首都圏における販路開拓事業	魅力ある中小企業の発掘		
	比較的容易 (低コストなど)			母親サークルへの活動費助成		新規出店者に対する空き店舗の紹介	若手起業家向け経営塾の開設		
						歩いて楽しめる観光コースづくり	新卒者等への就職支援		
						フリーター・ニート等への就職支援	小樽商大における市内企業による講演会の開催		
						ふるさと納税制度の活用	新規出店者に対する家賃補助		

ハード系事業

ソフト系事業

補助・助成系事業